

研究でわかった「肥満治療薬」の効果と安全性

肥満は見た目だけでなく、糖尿病・高血圧・脂肪肝
心臓病など、さまざまな生活習慣病のリスクを高める

重大な病気です。

最近では、食事や運動だけでは十分に改善が難しいケースで
薬による肥満治療薬が注目を集めています。

2025年10月に、世界56本の臨床試験・約6万人分の
データを分析。

「どの肥満治療薬がどのくらい効き、安全なのか」
整理されました。

日本でも治療薬として承認・保険適応されている
ウゴービ・ゼップバウンドについてお話します。

	ウゴービ	ゼップバウンド
どんな薬？	肥満治療薬として 承認・保険適応あり 同じ成分として 「オゼンピック」 としても認可されている	2024年に日本で 肥満治療薬とし 承認・保険適応開始 同じ成分として 「マンジャロ」の認可 されているが 糖尿病治療薬としてである
どれくらい 体重が減るの？ (平均値)	約12%減少（1年後） *個人差あり	15～20%減少（1年後） *個人差あり
やめたら どうなる？	薬を中止すると、減った体重の40～60%が 戻ることが多いと報告されています。 肥満は「短期で治す」ものではなく 高血圧や糖尿病と同じ長期管理が必要な 病気です。	

体重以外の効果は？	心筋梗塞や 脳卒中リスクが低下 体重減少で膝や手の痛みが改善した報告あり	血糖改善 睡眠時無呼吸が改善 脂肪肝改善
副作用は？	1番多いのは吐き気・下痢・便秘などの 消化器症状 重い副作用は報告なし	
中止率	8.00%	6.10%

まとめ

- ★ウゴービ・ゼップバウンドは日本でも保険で使える
肥満治療薬（厳しいルールあり）
- ★それぞれ、もともと糖尿病薬として承認されている成分を
応用しており、効果と安全性が豊富なデータで
裏付けされています。
- ★強力な効果がある一方で、中止するとリバウンドしやすく
長期的に取り組む治療が必要です。
- ★肥満治療薬は確かに強力ですが
やはり土台は食事・運動・生活習慣です。

あんひ